

## 4月下旬の果樹巡回調査結果の概要について

**【東北信】** 巡回日：4月23、24日

### 1 りんご（16ほ場）

- (1) うどんこ病の発生はみられなかった。
- (2) 腐らん病（※4月下旬調査の対象外）の発生は各地でみられた（図1）。
- (3) 黒星病（※4月下旬調査の対象外）の発生はみられなかった。

果樹試験場の「リンゴ黒星病子のう胞子飛散調査」では、3月25～31日の間に子のう胞子の飛散が確認され、前年と比べ2半旬早かった。降雨に伴い飛散するので、防除の間隔が開き過ぎないように生育ステージに合わせて薬剤防除を行う。

- (4) ハキムシ類の被害はみられなかった。

### 2 もも（7ほ場）

- (1) せん孔細菌病の春型枝病斑はみられなかった。春型枝病斑を見つけ次第、健全芽を2～3芽程度含めて大きく切り戻す。
- (2) 灰星病による花腐れはみられなかった。
- (3) コスカシバによる虫糞排出孔はみられなかった。
- (4) ナシヒメシンクイによる芯折れ、モモハモグリガの被害葉はみられなかった。
- (5) モモヒメヨコバイの寄生はみられなかった。



図1 リンゴ腐らん病（北信地域）

### 3 うめ（2ほ場）

- (1) かいよう病の病斑はみられなかった。
- (2) アブラムシの寄生はみられなかった。
- (3) モモヒメヨコバイの寄生はみられなかった。

**【中南信】** 巡回日：4月19、23、25、26日

### 1 りんご（11ほ場調査）

- (1) うどんこ病の発生はみられなかった。
- (2) ハマキムシ類の被害はみられなかった。
- (3) キンモンホソガ（※4月下旬調査の対象外）の成虫が、南信地域の1ほ場でみられた（図2）。



図2 りんご キンモンホソガ（成虫）  
（南信地域）

### 2 なし（9ほ場調査）

- (1) 黒星病の発生はみられなかった。
- (2) ハマキムシ類の被害はみられなかった。

### 3 もも（3ほ場調査）

- (1) せん孔細菌病の春型枝病斑はみられなかった。
- (2) 灰星病による花腐れはみられなかった。

- (3) コスカシバによる虫糞排出孔はみられなかった。
- (4) ナシヒメシンクイによる芯折れ、モモハモグリガの被害葉はみられなかった。
- (5) モモヒメヨコバイの寄生はみられなかった。

#### 4 うめ（2ほ場）

- (1) かいよう病の病斑はみられなかった。
- (2) アブラムシの寄生はみられなかった。
- (3) モモヒメヨコバイの寄生はみられなかった。

#### 【侵入警戒病害虫】

りんご、なしの調査ほ場において、火傷病及びコドリングアの発生はみられなかった。

#### 【その他】

マイマイガについて

- (1) 調査ほ場で、りんご、なし等の花そうを確認したが、幼虫の発生はみられなかった。
- (2) 幼虫の発生がみられた場合は、状況に応じて薬剤防除を行う。